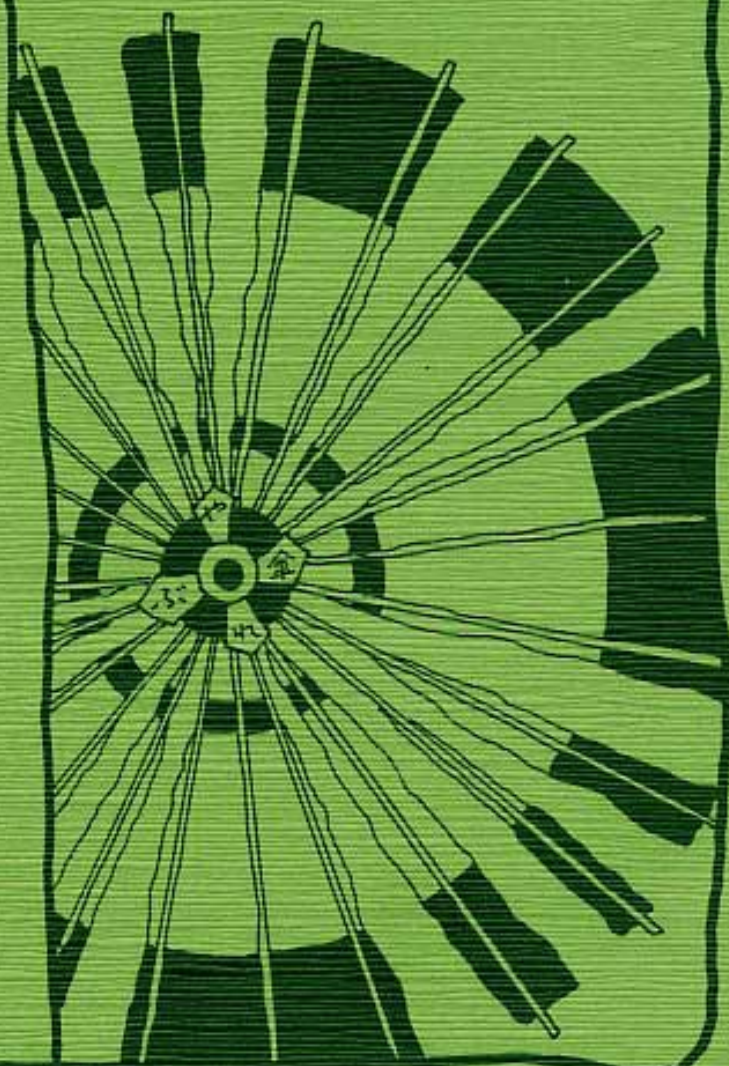


やぶれ傘



四十四号

二〇〇八年十月

岸壁に並ぶ纜杭 <small>ベット</small> や夏をはる	根橋宏次
みちのくの山彦となる威し銃	廣瀬雅男
つづれさせ雨思ひ切り降りしのち	藤井 美晴
大西日滑り台にも砂場にも	きくちきみえ
風鈴の短冊に肩触れにけり	瀬島酒望
雲海の底のどこかに今朝の宿	丑久保 勲
雨の夜の明けて弟切草 <small>おとぎりそう</small> の花	大島英昭
茄子の馬父のことはた母のこと	安藤久美子
枝折戸を開け白萩の庭に入る	國保八江
老鶯の住まふカルスト台地かな	渡邊孝彦
煙突に赤き「湯」の字や合歓の花	松村光典
焼き鮎 <small>あじ</small> にたで酢ほどける川床料理 <small>ゆか</small>	有賀昌子
芋の露硯の海へ流しけり	貫井照子
天城から太鼓の一座秋祭り	平岡かつを
開け放つ座敷干梅匂ひくる	松本善一

抄 集 句 選 夫 紀 傘 大 崎 ね ぶ や

花茗荷植ゑし覚えのなきところ	松本正生
御宿の月の沙漠に踊りけり	山岸甲一
わだつみの兄の墓標や雲の峰	秋葉貞子
サイレント映画の如き炎暑かな	浅嶋 肇
梅を干す午後には陰となる場所へ	天野美登里
夾竹桃お化け煙突ありし町	岩藤礼子
夏足袋の裏の真白き狂言師	奥田温子
雨だれはゆつくり土を打ち四葩	菊地葉子
遠雷や乾き切つたる道を行く	久世孝雄
手に残るべらのぬめりと潮の香と	忽那みさ子
夕映えのたゆたふ水面つくつくし	齋藤朋子
朝顔の苗夕風の吹くままに	佐藤静子
たぶの木の下影踏むや夏深し	白石正躬
捨て置きし鉢 <small>はち</small> に十葉咲きにけり	時田義勝
露店の灯消して祭りの果てにけり	都丸スミ代

子 鳥

大崎 紀夫

子鳥と思へぬこゑで鳴きにけり
金魚売り電球低く灯しゐる
蝸牛忌の雁坂峠雲かかり
夕づくや鬼灯市に水にほひ
炎天をくるエルメスの紙袋

かはたれの畦の木に鳴くつくつくし
雨雲の風吹き寄こす茄子の花
山背吹く十三の湊に宿りして
草いきれ磧かわらはしろく暮るるのみ
夕立のあと吹く風となりにけり
葛の花砂山こえてくる風に
雲の端の八月ひかる午後に入る

夏をはる

根橋宏次

金魚屋の槽ぶねに売らるる布袋草
鯉の頭を打つて塩辛とんぼかな
釣堀のビールケースに坐りけり
泥鰌鍋「いの一 番」の下足札
草刈るや水辺に乾ぶ縄束子
藪茗荷家鴨の下を鯉くぐり
へうたんの二つに割れて夏のれん
流灯の終ひに山のかぶさり来
岸壁に並ぶ纜ピット杭トや夏をはる
鯉あげし濁りをさまる水の秋

威し銃

廣瀬雅男

蜘蛛の罟を払ひて背戸を開けにけり
雷や地の蟻急ぐことも無く
風の来てつと噴水の折れにけり
打ち水の消しゆく昼の匂ひかな
天水の蒼帯ぶ水の金魚かな
土用の日うの字大きな幟旗
朝顔に明日咲く蕾ありにけり
昨夜の雨上がりし二百十日かな
バスを待つ丸太のベンチ茸生ふ
みちのくの山彦となる威し銃

つづれさせ

藤井美晴

墓所の土乾きて白しみちをしへ
千切れ雲入れ替はりたる蟬の声
晴れわたる往還を行くこがねむし
夕立を雀ら高く低く行く
軒先に風来る烏瓜の花
家の影木槿の花を覆ひけり
雨兆す野にかかるかやの穂のまばら
無住寺の柱の木目あきつ過ぐ
鉛筆を持つ指先に秋の蚊来
つづれさせ雨思ひ切り降りしのち

大西日

きくちきみえ

コツと音せみの転がりゐる大地
行き行きて行方わからぬ蟻の列
山の水受けて馬穴の缶ビール
アイロンの余熱ありけり夜の秋
大西日滑り台にも砂場にも
子の丈の中ほどにある浴衣帯
大きい水母小さき水母現はるる
平らかにあり炎昼のグラウンド
新宿の炎天のガム踏んじやつた
居眠りの胸の上にある団扇かな

風鈴

瀬島洒望

蔵前　　に　大八車　花石榴
枇杷実る家にて道は行き止まり
炎天に矢印を持ち立つ男
向日葵や曲がれば沼へ出る小道
入れ替へにけり蚊取り器の乾電池
側溝の蓋のがたつく大暑かな
片蔭に売り声のしてタコ焼屋
風鈴の真下に金の成る木かな
風鈴の短冊に肩触れにけり
地図にある鳥居の印蟬時雨

雲海

丑久保勲

青梅雨の湯元の宿に着きにけり
雲海の底のどこかに今朝の宿
巻紙を抜いて扇子を開きけり
小路こゝろからカンカン帽の京をんな
甘酒を吹けば甘酒くぼみけり
創業は不詳の店のうなぎかな
水槽にラムネ商ふ雑貨店
撓らせて風ゆたかなり奈良団扇
一斉にひと休みする御輿かな
山小屋はお花畑のさらに先

◇11～12月の句会案内

月	日	時	句会名	会場	連絡先
11月	3日(月)	PM7:00	ぎんなん会	浦和コミセン	大島英昭
	4日(火)	PM6:00	うらら会	浦和コミセン	瀬島 孟
	7日(金)	AM10:00	NHK大崎教室	さいたまアリーナ	NHK文化センター
	7日(金)	PM6:00	なごみ会	浦和コミセン	大島英昭
	15日(土)	PM2:00	セニョリータ句会	WEP俳句教室	藤井美晴
	19日(水)	PM6:00	三斗会	WEP俳句教室	丑久保勲・WEP
	22日(土)	AM10:00	楽天会	戸田市中央公民館	廣瀬雅男
	23日(日)	PM2:00	やぶれ傘句会	WEP俳句教室	WEP編集室
	28日(金)	PM3:00	WEP大崎教室	WEP俳句教室	WEP編集室
12月	1日(月)	PM7:00	ぎんなん会	浦和コミセン	大島英昭
	2日(火)	PM6:00	うらら会	浦和コミセン	瀬島 孟
	5日(金)	AM10:00	NHK大崎教室	さいたまアリーナ	NHK文化センター
	5日(金)	PM6:00	なごみ会	浦和コミセン	大島英昭
	17日(水)	PM6:00	三斗会	WEP俳句教室	丑久保勲・WEP
	20日(土)	PM2:00	セニョリータ句会	百回記念会場未定	藤井美晴
	21日(日)	AM10:00	吟行会(下記注)	神楽坂周辺	丑久保 勲
	26日(金)	PM3:00	WEP大崎教室	WEP俳句教室	WEP編集室
	27日(土)	AM10:00	楽天会	戸田市中央公民館	廣瀬雅男
	28日(日)	PM2:00	やぶれ傘句会	WEP俳句教室	WEP編集室

(注) 12月21日(日)の吟行。

集合は10時。JR中央線市ヶ谷駅改札口(地下鉄への乗換え口ではありません)。

吟行地：市谷亀ヶ岡八幡宮から神楽坂へ抜ける。

句会場：滝野川会館(飯田橋から地下鉄南北線で西が原へ)。

◎ 連絡先

瀬島 孟	☎ 048-862-2757	WEP編集室	☎ 03-5368-1870
大島英昭	☎ 048-592-5041	NHK文化センター	☎ 048-600-0091
廣瀬雅男	☎ 048-443-7522	浦和コミセン	☎ 048-887-6565
丑久保勲	☎ 048-853-3856	WEP俳句教室	WEP編集室へ
藤井美晴	☎ 0422-55-2733	クラブジャパン	☎ 03-3432-1500